

製品名: MUC3A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14230**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:300, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	279kDa

抗原情報

遺伝子名	MUC3A
別名	MUC3
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q02505
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

背景

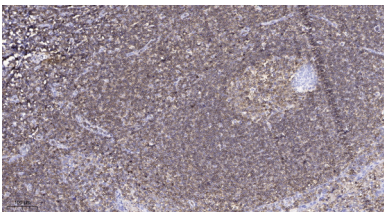
ムチン遺伝子は上皮糖タンパク質をコードしており、その一部は分泌され、一部は膜結合型です。各遺伝子は、セリンおよび/またはスレオニン残基に富むペプチド配列をコードする、少なくとも1つの大きな直列反復配列ドメインを含み、このペプチド配列が O

結合型グリコシル化の大部分を担っています (Gendler and Spicer, 1995 [PubMed 7778880])。[OMIM 提供、2008年8月],代替製品: 追加のアイソフォームが存在するようです,機能: 様々な粘液ゲルの主成分である糖タンパク質。粘膜表面において、粒子や感染性物質に対する保護的かつ潤滑的なバリアとして機能すると考えられています。 ,機能: 様々な粘液ゲルの主成分である糖タンパク質。粘膜表面において、粒子や感染性物質に対する保護的かつ潤滑的なバリアとして機能すると考えられています。リガンド結合および細胞内シグナル伝達に関与している可能性があります。 ,PTM: 高度に O 型グリコシル化されており、おそらく N 型グリコシル化もされています。 ,類似性: 1つの EGF 様ドメインを含みます。 ,類似性: 1つの SEA ドメインを含みます。 ,組織特異性: 広い特異性; 小腸、結腸、結腸腫瘍、心臓、肝臓、胸腺、前立腺、膵臓、および胆嚢。 ,組織特異性: 胎児および成人の小腸、胎児および成人の結腸。 ,

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45分)。